

とじておくと便利です

岩原道夫さん(国分)の手造り「C62」に乗って…

(11月20日、国府保育所)

あなたと市政をむすぶ★★★★

広報 **なんこく**

**12/1** 1980 No.325

編集・発行／南国市広報委員会

# 農業委員会の「組織」が決まる

## 改選後初の総会

### 会長に田村氏を再選 会長代理には溝渕氏



改選後初の「農業委員会総会」が十一月十七日、市役所大会議室で開かれ、会長や部会長の選出、農地・農振部会長の構成員決定など、向う三年間の「組織づくり」を行いました。

会では、まず、会長、会長代理の選出。委員全員で選挙を行い、会長に前会長の田村英夫氏(成金)、会長代理に溝渕正氏(里改田)がそれぞれ選ばれました。

再選された田村会長は、「本市農業には数多くの課題が残されている。めまぐるしい八十年代、これに対応できる、たくましい農業づくりのために、四十名の委員が一丸となってがんばっていききたい。委員のみなさんのご協力をお願いします。」と、溝渕会長代理は「会長代理に選ばれ、責任を感じています。任期いっぱいがんばっていきます。」と、それぞれ抱負を述べました。

これに続いて、農地・農振部会(定数はそれぞれ二十名)の構成員決定、部会長、部会長代理の選出が行われ、次のように決まりました。(◎印は部会長、○印は部会長代理)

◎北村茂樹(領石)・堀川和夫(下島)・松岡幸寿(稲生)・刈谷折夫(前浜)・山岡誠(小笠)・沢本一男(下野田)・浜田庄平(田村)・西本輝猪(金地)・野村進(白木谷)・森尾稔(十市)・窪田一郎(藤原)・吉本一之(田村)・沢村武一(十市)・川久保真一(片山)・森本繁(岡豊町定林寺)・竹中浩(園分)・浜口信



田村会長

重(浜改田)・小笠原正範(陣山)・坂本清男(六崎)・中橋久米雄(稲生)

◎農振部会(定数二十名)  
◎中沢芳寛(稲生)・○島内勉(物部)・岩田喜和(西山)・森田広(下末松)・西村昭夫(小笠)

山本幸身(大地)・田村英夫(成金)・門田盛治(植田)・二宮克雄(廿枝)・吉川孝雄(久礼田)・野村信義(里改田)・山本寿幸(大地)・井上徳蔵(十市)・高橋学(東崎)・北村武(立田)・宮本忠夫(奈路)・溝渕正(里改田)・大原正美(前浜)・橋本一三(稲生)・桑泉寺啓恵(岡豊町八幡)

※部会長、部会長代理のほかは議席順です。(敬称略)

### 農業者のための農業委員会に

農業は「農産物は今や国際戦略物資」という言葉に象徴されるように、非常にむづかしい産業だと言わざるを得ませんが、残念ながら本市にもそのまま通用します。思いっくだけでも……

①水稲を希望量だけ圃に買いあげてもらいたい。  
②減反面積はもうこれ以上増やせない。  
③ハウス作りや転作作目の選択。  
④葉タバコ栽培面積の頭打。  
⑤加温用油などの諸資材の高騰。

――などが続出してきています。特に転作面積の配分が注目されます。基本額の引き下げ(五千円)の代りの三倍以上の団地化加算の利用をはかる必要があるでしょう。さらにこの九月末で撤廃された統制小作料。この統制小作地の小作料決定のめやすとなる標準小作料の作成なども急務です。これらむづかしい局面を、農業者の側にとって、どう打開して経営安定に導くか……農業委員会の使命は重大といえます。

### 勇退の農業委員さんに感謝状

農業委員会は、農地法に定める種々の利用関係の調整、自作農の創設維持、交換分合などの処理をする他に、農業(農村)の振興計画の樹立実施の推進、農業生産・経営・生活の調査研究、意見の公表や市などへの建議、諮問への答申ができる機関です。

新体制の農業委員会の積極的な活動には市内約五千戸の農家だけでなく、非農家からも多くの関心がもたれることでしょう。

総会に先だって、このほど勇退された(任期は十一月十六日)四人の委員さんに、小笠原市長から感謝状と記念品が贈られました。四人の委員さんはいずれも水年にならってその職で活躍されてきたベテランで、小笠原市長は、「永い間、複雑な農業行政に尽くされ、ありがとうございました。おかげ

で私たちが順調に行政にたずさわることができました。今後も健康で活躍してください」といいます。委員さん代表として、山本昇さんが「ありがとうございました。今後、市のためにも何かのあたちでお役にたつようがんばります」と、お礼の言葉を述べました。

感謝状を贈られた委員さんは次

の方々です。(敬称略)

▽東村利治(立田) 昭和三十七年より連続六期、十八年間。  
▽山本寿春(十市) 昭和三十四年より連続七期、二十一年間。  
▽浜田茂樹(浜改田) 昭和三十四年より連続六期、十八年間。  
▽山本昇(東崎) 昭和三十七年より連続六期、十八年間。

### 新川川水止めのお知らせ

来年2月25日まで

昭和五十五年度事業として、五十六年二月二十五日までの間、新川川を断水して工事を行っています。

期間中は、関係者のみなさんに農業用水、家庭排水、工事に係る騒音などで、たいへんご迷惑をおかけしますが、用排水路の改良と河川の環境改善を図る工事ですので、ご理解とご協力をお願いします。

★工事箇所は……  
新川川、溝延置店前から下田川合流点まで。  
なお、工事のくわしいことについてはおたすねは、建設課土木係 ☎2111(内線211)まで。

### 将来の米作りと給食

北陵中一年 金田信行

ぼくの家は、代々百姓の家だ。父の父つまり祖父は、満州今の中国で戦病死をし、父は祖父の顔さへも憶えていないそうす。終戦の時から父の苦勞は始まり、祖母や、ひじいさんや、ひばあさんの力で、山の開きの田んぼを人力で開拓をし、一合のお米でも大切にたそうす。

今まで大事に守ってきた田んぼを、年よりの近所のおばさんが、やむなく五十アールほど全部植林にしてしまった。その田は、ぼくの田の近くにあるので時々父の手伝いに行くと見ると、なんだか昔の人達がなっているような気持になるのは不思議です。

母の里、植田でもおじさん、おばさんが県外の会社へ就職をして、今はおばあさん一人でごんばって、田んぼにしがみついて稲作をやっています。

お米作りは、いままでやってきたことやきよいが、米の代金が安いきに、お米だけでは食べて

いけません。やと水がまわって来て途中で半分の水が地中にしみこんでしまうそうす。山の田の苦勞を思うとぼくは植田のおばあさんに、「がんばりや」と言っせてやります。

将来、ぼくが父といっしょに米作りをするときは、良質の米を、機械化により、三百アール以上は作り、二毛作にして野菜をたくさん作る。そして消費者の家へ直接配達して販売したり、自分で値段をつけて販売したり、そしてタブついている古い米は世界の難民達に無料で配るように政府にはたらかけたい。現在、学校の給食は小学校だけが完全給食ですが、それもパン食が多くなんだかおかしなく、時々残す子どももいます。なぜお米の給食にしないのですか。それから中学校も完全給食とまでいかななくても、なるべく給食にしていかなければ水口にとど

ぼくの家は、代々百姓の家だ。父の父つまり祖父は、満州今の中国で戦病死をし、父は祖父の顔さへも憶えていないそうす。終戦の時から父の苦勞は始まり、祖母や、ひじいさんや、ひばあさんの力で、山の開きの田んぼを人力で開拓をし、一合のお米でも大切にたそうす。

お米作りは、いままでやってきたことやきよいが、米の代金が安いきに、お米だけでは食べて

いけません。やと水がまわって来て途中で半分の水が地中にしみこんでしまうそうす。山の田の苦勞を思うとぼくは植田のおばあさんに、「がんばりや」と言っせてやります。

いけません。やと水がまわって来て途中で半分の水が地中にしみこんでしまうそうす。山の田の苦勞を思うとぼくは植田のおばあさんに、「がんばりや」と言っせてやります。

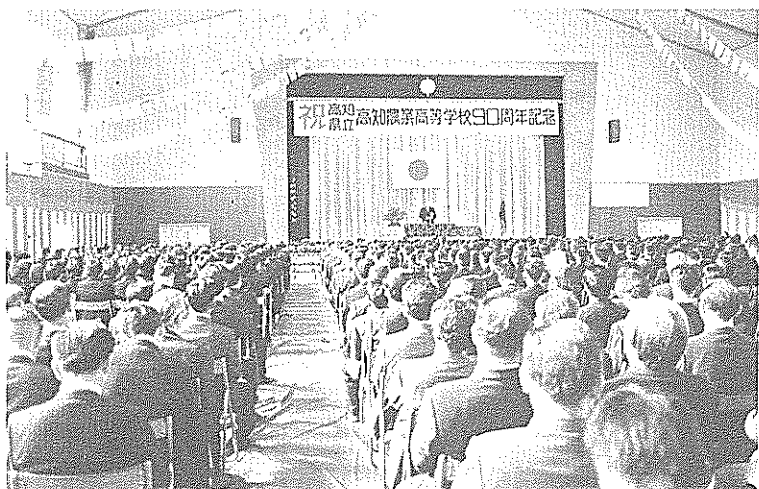


# 創立90周年をむかえた

## —県立高知農業高校—

### —沿革—

- 明治23.3.26 高知県農業学校と称し高知市北門筋に設置
- # 23.9.9 授業開始。修業年限2年、生徒定員100名
- # 32.2.28 高知県農学校に改称
- 大正3.4.6 土佐郡小高坂村旧県立第二中学校に移転
- # 10.3.31 高知県立農林学校に改称。本科を農業科、林業科、養蚕科にわけ
- # 12.3.21 現在地、東崎に移転
- 昭和18.4.1 農業土木科を設置
- # 19.4.1 女子部設置
- # 22.4.1 併設中学設置（6・3制実施）
- # 23.4.1 新制度により高知県立農業高等学校と改称
- # 23.6.15 本山分校、南海分校（稲生）設置
- # 25.4.1 畜産科を設置
- # 37.4.1 農芸化学科設置
- # 40.3.31 運動場を下野田（現在地）に新設
- # 49.4.1 農芸化学科を食品化学科に改称
- # 50.3.31 南海分校閉校
- # 51.11.14 第36回卒業生、和田久義氏（浜改田出身）からの1,000万円の寄付金で「和田文庫」が設置される
- # 53.3.31 寄宿舎（グラウンド北側、72名収容）完成



創立九十周年記念式典は、十一月二十二日午後一時半から同校体育館で全校生徒七百人と同窓生やPTAなど二百人が集り盛大に行われました。

まず、同窓生物故者にもくとうをささげた後、藤田三郎記念行事実行委員会会長（全国農協中央会長）大正七年、二十八回卒業生、楠瀬秀雄校長（昭和十六年、五十年卒業生）から、それぞれ「明治二十三年高知市北門筋に設置された。この伝統は脈々として生き続け、本校は今や全国有数の学園として新しく飛躍する時を迎えた」。

「本校の歴史は、圃、農農業の歴史で、卒業生は産業、文化に大きな役割を占めている。五十四年度から四年間で改築工事を進めているが、完成すれば威容を誇る農業教育の殿堂となろう。本校には恵まれた環境と歴史がある。これを

生かして、立派な内容の農業教育を行っていききたい」と式辞。

続いて、三代卒業生（六家族）の表彰、中内知事や小笠原市長ら来賓の祝辞、校歌斉唱で式典を終えました。

二十三、二十四日には記念学園祭が行われ、日ごろは入ることの少ない学校を開放、せいたくとも思える広大な校庭には、農業高校らしく、子牛、山羊、豚、うさぎ七面鳥の放し飼いの。地鳥などの品評会、ひよこの無料配付、みかん、花、野菜、しいたけ（原木も）の即売、バーベキュー広場、お茶席、各資料の展示など特色のある催しもので、人気も上々。終日家族連れでにぎわっていました。

激変する農業とともに歩み続ける「農業高校」——本市の誇り高き学校を、もっと身近な学校として意識する必要があるように思われます。

### 学校の特徴

高知農業高校は、明治二十五年に第一回卒業生（二十一名）を送り出して以来、約一万四千名の先輩を生んでいます。

当時の入学資格は「田んぼ七反以上を所有するもの子弟で、入学試験に及第したもの」ときびしいものでした。（定員は百名、修業年限一カ年）

校訓：誠実、勤勞、剛健、協調

この精神はひきつがれて、今の坊主頭と編み上げスック靴に、また式典の際のすばやい一斉起立などに生きています。当校は農業学校として全国で四番目に古く、県内でも小津、追手前に次ぐ歴史を誇っています。

少し変わった制度として、大正六年から実施された「特待制」で、一年生の一学期の成績が優秀なら、二学期から二年に上ることが出来るというものでした。

行事も実業校らしく、「練歩会」というきびしいものがありました。これは、十二時間以内に徒歩で安芸へ行って帰る行事で、帰るとふともしけないほど足腰が痛かっただろうです。それから、前浜へ袋をもって歩いて行き、砂を入れて持ち帰り、学校の砂場へ入れるという一挙両得の行事もあつたようです。これは、今から思うと少し無茶とも思えないこともありませんが、なつかしい行事です。

### 三代卒業者に感謝状

#### 市内では、立田さん、池田さん

学校側は九十周年を記念して、三代にわたって卒業された六組のみなさんに感謝状を贈りました。

本市では、岡豊町小笠の立田正章さん、立田の池田備（けい）さん一家が表彰されました。

■親・立田勝美さん（死亡）  
大正元年（二十回）卒業  
子・立田正章さん  
昭和十二年（四十六回）卒業  
孫・立田嘉秀さん

■親・池田己生男さん（死亡）  
大正十一年（三十二回）卒業  
子・池田備さん  
昭和二十七年（六十二回）卒業  
孫・池田利昭さん

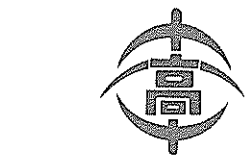
昭和五十四年（八十九回）卒業  
そこで、親子で農業をされている立田さんにお話をうかがってみました。



立田さん父子

■農業校へ進んだ理由は……  
正章さん……昭和八年二月に父が急死し、先生にすすめられた。十四歳ではこれといった目的もなかったが……

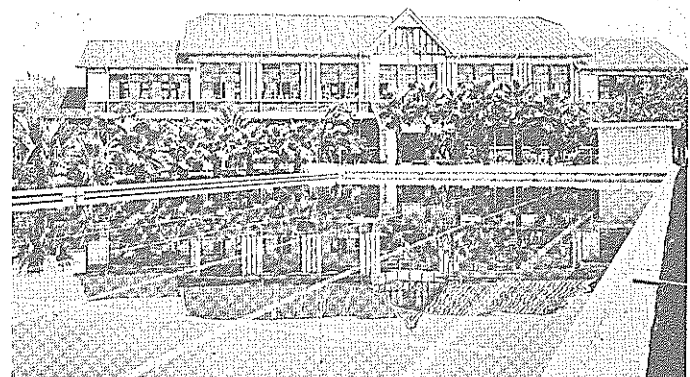
■先生への思い出  
正章さん……私の頃の先生は、実際の行動力とか指導力が強かった。例えば、鍬でうねをたてるにも、先生がやれば絵にかいたよ



小高坂時代  
(大正3年～大正12年)



旧校舎 (大正12年～昭和20年)



旧本館 (昭和15年～昭和51年)

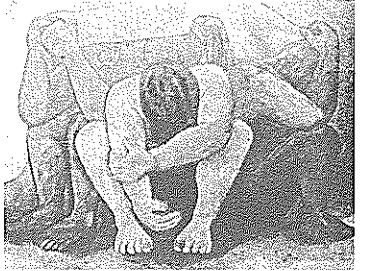
学校の楽しいことと苦しいこと……

■学校の楽しいことと苦しいこと……

正章さん……きょうだいのうち男は私一人なので、跡継ぎの必要も考えて入学しました。



洋画 勝賀瀬信澄「ピエロ」



洋画 池知 隆「耐える(一)」

作品のなかには、まだ油絵に慣れてない人もあるが、上手に描こうと心がけるよりも、自分の感じたことを素直に描いていくことをすすめたい。なお、その際、絵具の持つ性質や造形要素である形や色については考慮して欲しいものである。

【評】一応全作品を見せていただいた、特に感じたことは、全体に皆部分的にはよく描写されているけれども、全体のとめ方を今一つよく考えていただきたい。写生をより一層によくされて、特に書かんとするものの感情をよくとらえることに心がけ、ムードのいい作品に仕上がるよう勉強していただきたい。それには、もう少し作品の中に中心たるものがほしいように感じます。(小松豊栄)

【褒状】森本英(久礼田)「我忘吾」  
山岡若巖(里改田)「春暁」  
【奨励賞】橋田影月(東崎)「秋」  
【無鑑査】川内悠彦(大地)「花無心」  
弘末咲翠(里改田)「万葉集」

【評】出品数激増。意欲的な仕事が多く、作品はある程度パラエティに富み、目を惹きつけてくれた。指導者に恵まれた土地柄だけに、さらに今後が楽しみである。(松岡雲峰)

- ◆洋画◆
- 【特選】勝賀瀬信澄(高知市)「ピエロ」
- 池知隆(大地)「耐える(一)」
- 【褒状】宮崎寿子(高知市)「鏡と私」  
松村哲夫(大地)「団地の喫茶」  
唐岩秀(八京)「旅Paper」
- 【奨励賞】中谷陽子(高知市)「室内II」
- 【無鑑査】田島静巳(大地)「土佐園分寺」  
島村義一(片山)「石灰工場」  
故・山崎次(大地)「モザの花」  
細川義彰(下野田)「地輪」橋

【評】二十回の市展を迎えた今年は、作品の傾向としては、これまでと比べて特に変った点はみられないが、出品点数が大幅に増え、新しい顔ぶれもあるようで活気があふれる。これは当地の人々が互いに励まし合って制作していることを示している、今後が楽しめる。なお、壁面の都合で落選となった作品があったのは気の毒であるが致しかたない。

- ◆日本画◆
- 【特選】吉永三重(高知市)「姉弟(きようだい)」
- 【褒状】野口須磨子(下野田)「むくげ」
- 【奨励賞】大谷美忠(大地)「牡丹」
- 【無鑑査】伊尾木正太郎(新年)「薫風」  
橋詰正利(植田)「夕刻」



日本画 吉永三重「姉弟」

【評】一応全作品を見せていただいた、特に感じたことは、全体に皆部分的にはよく描写されているけれども、全体のとめ方を今一つよく考えていただきたい。写生をより一層によくされて、特に書かんとするものの感情をよくとらえることに心がけ、ムードのいい作品に仕上がるよう勉強していただきたい。それには、もう少し作品の中に中心たるものがほしいように感じます。(小松豊栄)

【褒状】森本英(久礼田)「我忘吾」  
山岡若巖(里改田)「春暁」  
【奨励賞】橋田影月(東崎)「秋」  
【無鑑査】川内悠彦(大地)「花無心」  
弘末咲翠(里改田)「万葉集」

## 第20回 南国市展

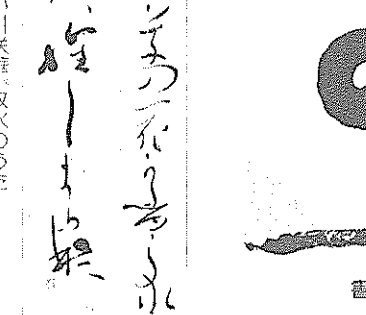
11月23日(日)から8日間の日程で、市民体育館で開かれた「第20回南国市美術展」

今年の一般の部は、写真、洋画などでの参加が大幅に伸び、搬入作品数は、昨年を約100点上回る339点。

審査は、筒井広道(洋画)、小松豊栄(日本画)、平山昌幸(漫画)、松岡雲峰(書道)、井戸碩夫(彫塑・工芸)、仲隆三(商業美術)の各部門の審査員によって行われ、特選10点、褒状13点、奨励賞6点、入選190点が選ばれました。

また、幼児・児童・生徒の部は、搬入された14,283点のなかから、特選247点、入選2,497点が選ばれました。

◆書道◆



書道 毛利悠映「幼」

【特選】小川咲華(下野田)「牧水のうた」  
毛利悠映(大地)「幼」



商業美術 宮崎寿子「農業案内(野市貸畑)」

- ◆漫画◆
- 【褒状】北村文夫(土佐山田町)「80年代、川は死んだ」
- 【奨励賞】葛目義人(岡豊町笠ノ用)「空港拡張迄のジャンボ機」

- ◆彫塑・工芸◆
- 【特選】吉本政之(東崎)「聖観音」
- 【褒状】藤田威佳志(大地)「座」
- 【奨励賞】乾千賀子(野市町)「重箱」

【奨励賞】西内良子(下野田)「感激の母」  
【無鑑査】山本清志(物部)「高原の女」  
水田貴士(岡豊町小笠)「ポートレット」土居正道(立田)「竹」  
竹内律二(里改田)「踊り子」

【評】今年の特選作品は百三十九点で昨年よりはるかに多く、作品内容も非常にレベルの向上しているのが目立った点感していることである。一部の作品を除いては、構成、仕上げともに良く、調和のとれた優れた作品が目にとまった。上位作品は優れた作品で、努力のあとが見うけられた。総合的に見ていえることは、カラー、モノクロともにマンネリズムにおちいりやすく、画面の中に力強く躍動する感情の流れを時間に盛込方の少くないことである。作品の上下の差は大きく、今一歩前進、研究してほしいものである。そうして独創性のある作品を作ること努力してほしいものである。(田口吉明・高夢晴露)

◆商業美術◆

【無鑑査】沢本英世(里改田)「産地直送」  
【評】「危うし平和憲法」  
相変わらず出品数が少ない。しかも、今年は昨年の半数に満たないという淋しさである。  
各地に美術展覧会はあるが、漫画の源流である風刺精神の満ちた一駒漫画の影がうすれ、世はあけて劇画やアニメーションの時代だからであろうか、これでは漫画王国、土佐が泣くというものである。(平山昌幸)

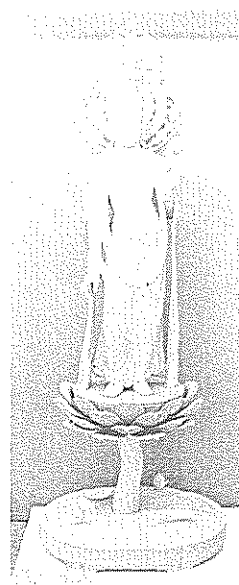
- ◆写真◆
- 【特選】西内儀克(下野田)「秋葉の油売り」  
谷合隆洋(立田)「三宝山暮色」  
友永喬(福生)「トランポリン」
- 【褒状】岡本守行(大地)「出番前」  
木戸誠吉(明見)「冬白」  
中迫秀雄(高知市)「白鳥」  
市川芳弘(岡豊町江村)「白サギ」

【奨励賞】西内儀克(下野田)「秋葉の油売り」  
谷合隆洋(立田)「三宝山暮色」  
友永喬(福生)「トランポリン」



写真 友永 喬「トランポリン」

【特選】西内儀克(下野田)「秋葉の油売り」  
谷合隆洋(立田)「三宝山暮色」  
友永喬(福生)「トランポリン」



彫塑・工芸 吉本政之「聖観音」

【褒状】岡本守行(大地)「出番前」  
木戸誠吉(明見)「冬白」  
中迫秀雄(高知市)「白鳥」  
市川芳弘(岡豊町江村)「白サギ」



写真 西内儀克「秋葉の油売り」

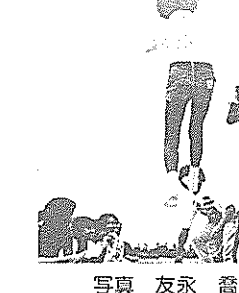


写真 友永 喬「トランポリン」

【特選】西内儀克(下野田)「秋葉の油売り」  
谷合隆洋(立田)「三宝山暮色」  
友永喬(福生)「トランポリン」



# 保育所への入所手続きがはじまります

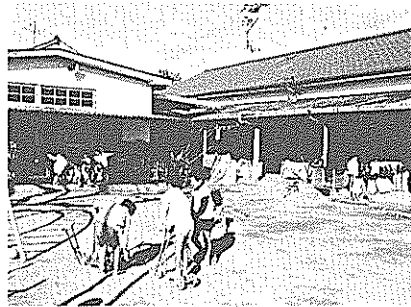
## 申請の受付は1月16日～31日

来春四月からお子さんを保育所へ入所させたい方は、次の日程により各保育所で面接して申請を受け付けます。なお、大森保育所は大森公民館で、後免保育所は後免町公民館で受付をします。

入所できるお子さんは、原則として、お母さんが昼間家事以外の仕事をしている家庭やお母さんのいない家庭などで、家でお母さんにかわってお子さんを保育する方がいない家庭に限られています。

また、入所児童の家族構成については、五十六年一月一日現在住民票が同一の場合は、同一世帯とみなします。

入所申請用紙は、五十六年一月



六日より市役所福祉事務所または最寄りの保育所に用意してあります。なお、現在保育所に入所しているお子さんには、保育所を通じて

### 保育所入所面接日程

日	曜	場所	時間
1月16日	金	西部保育所	9:30~16:00
17日	土	明見保育所	9:30~12:00
19日	月	里・吾岡保育所	9:30~16:00
20日	火	大森公民館	〃
21日	水	大湊・岩村保育所	〃
22日	木	久礼田・稲生保育所	〃
23日	金	国府・浜改田保育所	〃
26日	月	東部・十市保育所	〃
27日	火	あけぼの保育所	〃
28日	水	岡豊保育所	〃
29日	木	後免町公民館	〃
30日	金	市役所1階福祉事務所	〃
31日	土	〃	9:30~12:00

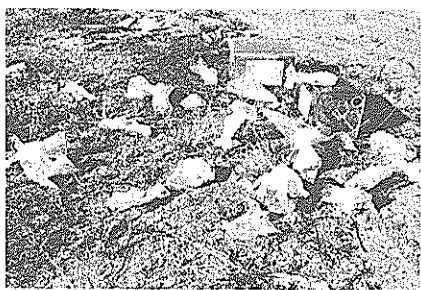
て申請書をお渡しします。

※面接時間は、午前9時30分から午後4時まで。ただし、土曜日は正午までです。なお、正午から午後一時まで昼食のため休憩します。

〔福祉事務所保育管理係〕

## 身体をむしばむシンナー、ボンド 市内で乱用場所発見

シンナーなどの乱用のおそろしさは以前からさげればながら、今なお補導人員は減少せず、市内でも十一月に入って、集団でボンドを乱用した現場を二カ



所発見、乱用の常習化、乱用場所の潜在化など……問題は深刻化してきました。

県下では今年に入り、キャンプ中の少年二人がシンナーを乱用して仮眠中に凍死するという事故や、木に登ってシンナーを乱用していた青年が転落死するなど、死亡事故が発生しています。

このような痛ましい事故をなくするためには、青少年が興味本位でシンナーやボンドなどを乱用しないことはもちろんですが、周りの大人や兄弟が早く注意して、常習者にならないように指導することが大切です。

◎乱用される薬物は……シンナー、ゴムのり、ボンド、セメダイ

### 善意の箱

社会福祉に役立ててくださいますと、このほど▼下末松の山崎英子さんから、亡くなられたご主人・喜一さんの香返返しとして三万四千円、▼稲吉の武内永幸さんから五万四千円、が社会福祉協議会に届けられました。ありがとうございます。

### 今月の納税

固定資産税(3期)  
国保税(4期)  
納期限は12月25日(木)

ン、塗料、速乾ニスなど。

◎市内の乱用場所は……毘沙門亭東空地(岡豊町)、サインボトリング東空地(甘枝)、久枝・前浜の海岸、自室や友人宅。

空地などの屋外で乱用する場合は、自動車やバイクで集合し、暴走によって交通事故をひきおこすおそれがあり大変危険です。

シンナーなどの乱用防止については「早期発見補導」ということが第一です。

シンナーなどの乱用についてのお困りごと、お気付きのことなどは、少年補導センターか、南園署少年係までご相談ください。

地域ぐるみで少年非行を防止しましょう。

少年補導センター  
南園警察署

## 考えよう……人権の尊重を 守られているか?自由と平等

人間は、生れながらに、侵されることのない自由と平等をもって生きます。他人の人権を尊重して、きずつけることのないよう心がけましょう。

### (1)人権の共存

互いに相手の立場を考えて、豊かな人間関係をつくらう。自己の立場を主張するあまり他人の人権を侵害する場合があります。

### (2)部落差別の解消

同和問題は、自由と平等、基本的人権に関する問題です。同和地区住民に保障されるべき諸権利、職業選択や結婚の自由など完全に保障されているとは言えません。潜在する差別観念を早急に解消するため、同和問題を正しく認識しましょう。

### (3)婦人の地位を高めよう

憲法にも、男女の平等を原則として、基本的人権を保障しています。婦人の福祉向上のため諸制度を整備されつつありますが、なお

## 会員を募集しています

### 南園市同和教育研究協議会

この会(通称「南園同教」)は「南園市の真の民主化の基盤となる部落解放のため、同和教育があらゆる地域や職場で取り組まれるよう、正しい理解と実践について研究、協議を深める」ことを目的としています。

市民のみならずには、この趣旨をご理解のうえ会員になっていただき、市民的課題として、ともに

### 問題が多く残されています。男女平等の理念を正しく理解して、婦人の地位を高めましょう。

問題が多く残されています。男女平等の理念を正しく理解して、婦人の地位を高めましょう。

## 歳末たすけあい運動

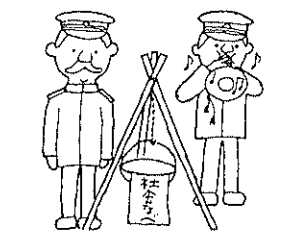
### みなさんのご協力を……

今年も、はや、12月になりました。年の瀬をこせない、不幸な人々が、私たちのまわりには数多くいます。日頃の忙しい

で、静かに、自分のこと、まわりのことを「みる」ことを忘れてはいないでしょうか。昨年本市で集まった「善意」は

約四十四万円、これらが長期入院患者、生活困難世帯、一人ぐらしの老人や施設などへ、不十分な額ですが配分されています。

みなさんの善意で、明るい年をみんなが迎えられるよう、ご協力をお願いします。善意をお寄せくださる方は、社会福祉センター内、社会福祉協議会 ☎4444 まで。



## 新しい 夜間通話料金

お得な深夜割引 / 便利な夜間割引 /

十一月二十七日(木)午後七時から、「夜間における通話料等」が改定されました。

◇改定の要点◇

■従来の夜間割引が、夜七時から朝八時まで二時間延長され、便利になりました。六〇分を超えれば、夜間通話料に引き上げられます。長距離電話(三三〇分)を超えるものに、新しく誕生した深夜割引。昼間の料金に比べて半分の割引です。

## じょうずな 電気の使い方

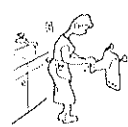
### 《こたつ》

◎保温効果をよく考えて 床に熱を逃がさないよう、こたつマットなどを敷きましょう。また、こたつととんやグラの間に毛布などを使うと、さらに効果があります。

◎温度調節を手まめに こたつの温度調節ダイヤルは室温やはいっている人数に応じて手まめに調節しましょう。

(四国電力)

## 奥さん、ちよつとまっけて!!



ぬれた手でソケット、スイッチ、プラグなどにさわらないで……。感電しますよ!!

電気は、湿気の多い場所や濡れた所は通りやすく、とても危険。電気器具を扱うときは、手をよくふいてから……こんな習慣をぜひつけましょう。

(四国電気保安協会)

●健康相談など

内 容	地 区	日 曜	時 間	場 所	対 象
乳 児 検 診	三 和	2 火	1 : 30 ~ 2 : 00	三和地区公民館	生後2カ 月~1年 2カ月
		17 水	"	中田公民館	"
	岡 豊	9 火	"	岡豊地区公民館	生後2カ 月~1年
	十 市	19 金	"	十市地区公民館	生後2カ 月~1年 3カ月
	稲 生	5 金	"	稲生地区公民館	"
成人食講習会	長 岡	8 月	1 : 30集合	西山公民館	
離乳食講習会	十市・稲生 三和・前浜	10 水	"	三和地区公民館	
百・ジ・破 予防接種	全 域	18 木	個人通知者のみ		
		19 金			
乳幼児相談	十 市	1 月	10 : 00 ~ 3 : 00	十市支所	
	大後野 篠免田	" "	1 : 00 ~ 4 : 00	市役所3階医務室	
リハビリ相談	"	9 火	"	"	
成人病健康相談	大 篠	11 木	"	大篠地区公民館	
家族計画相談	大後野 篠免田	12 金	9 : 00 ~ 11 : 00	市役所3階医務室	
妊婦保健相談	"	12 "	1 : 00 ~ 4 : 00	"	
健 康 相 談	陣 山	4 木	1 : 00 ~ 3 : 00	南陣山公民館	
	前 浜	13 土	9 : 00 ~ 11 : 00	里組公民館	
		19 金	"	中組公民館	
病人看護教室	大後野 篠免田	15 月	1 : 30集合	市役所3階医務室	
赤ちゃん電話相談	"	19 金	9 : 30 ~ 11 : 30	市役所3階保健婦室	
不用犬買上	全 域	8 月	9 : 30 ~ 10 : 00	市役所北側図書館前	

●金属類の収集

日 曜	地 区
3 水	野田、後免、長岡
10 水	国府、岩村、岡豊、久礼田、瓶岩、上倉
17 水	十市、三和、前浜、下島、久枝、 立田、田村

●休日在宅医

日 曜	当 番 医	電 話
7 日	北村病院（東崎）	④-2101
14 日	山本医院（後免）	④-2545

●金属以外の不燃物の収集

日 曜	地 区
1 月	十市南部
2 火	里改田、片山
3 水	浜改田
4 木	前浜、下島、久枝
5 金	立田
6 土	田村
8 月	物部
9 火	稲生
10 水	能間、野田口、城陸、榎田町、 朝日町
11 木	稲吉、西窪、新川
12 金	山崎、八木、田井、関、竹中、 西野々、住吉野、伊達野、南海学園
13 土	篠原、明見
15 月	野田
16 火	後免（東町、横町、中町、中ノ丁、 東芝住宅）
17 水	後免（西町、栄町）
18 木	陣山、三島、上末松、下末松、西山、 上廿枝、西島、古市
19 金	1区~8区、南小笠、北小笠、 祈年団地
20 土	宇田、東崎東部、西部、中部、祈年

南国市役所…… ☎783南国市大桶甲2301 ☎3-2111 (代)  
 領石支所 ☎2-0020 岡豊支所 ☎4-2423 三和支所 ☎5-8332 十市支所 ☎5-8401  
 水道局 ☎3-1234 市民体育館 ☎4-3498